

製品別比較表

2025 年 4 月改訂

商品名	テオフィリン徐放錠 50mg 「ツルハラ」	テオドール錠 50mg
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	6.10 円／錠	6.10 円／錠 s
薬効分類名	キサンチン系気管支拡張剤／225	
組成	1 錠中テオフィリン 50mg 含有	
性状	白色の徐放性素錠 識別記号：CY 50 直径：約 6.0mm 厚さ：約 3.7mm 質量：約 113mg	白色・徐放性錠剤 直径：6.0mm 厚さ：3.7mm 重量：113mg
添加物	乳糖水和物、エチルセルロース、ステアリン酸カルシウム、軽質無水ケイ酸	エチルセルロース，乳糖水和物，ステアリン酸カルシウム，無水ケイ酸
効能・効果	○気管支喘息 ○喘息性（様）気管支炎	
用法・用量	通常、テオフィリンとして、成人 1 回 200mg（本剤 4 錠）を、小児 1 回 100～200mg（本剤 2～4 錠）を、1 日 2 回、朝及び就寝前に経口投与する。 また、気管支喘息については、テオフィリンとして成人 1 回 400mg（本剤 8 錠）を、1 日 1 回就寝前に経口投与することもできる。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	
生物学的同等性(血中濃度の推移)	テオフィリン徐放錠 50mg 「ツルハラ」と標準製剤（テオドール錠 50mg）を、クロスオーバー法によりそれぞれ 4 錠（テオフィリンとして 200mg）を健康成人男子に空腹時及び食後に単回経口投与して血漿中テオフィリン濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC、Cmax）について 90% 信頼区間法にて統計解析を行った結果、$\log(0.8) \sim \log(1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。 空腹時 食後	